

令和6年度 主ながん対策事業の実施状況

個別目標 1 科学的根拠に基づくがん予防の充実		
分野別施策 / 具体的な取組の内容	今年度の取組	実績
たばこ対策の推進 1 たばこの害に関する普及啓発の推進 広報媒体・リーフレットを活用した効果的な普及啓発 イベント等を活用した普及啓発の実施 区が実施する健診(検診)事業、母子保健事業の場を活用した普及啓発の実施 医療関係機関との連携による普及啓発の実施 企業・民間団体との連携による普及啓発の実施	区報・ホームページ等で、たばこの影響等について掲載、成人の集いでリーフレットを配布 禁煙週間キャンペーンの実施 がん対策普及啓発イベント、女性の健康週間イベント等でPR	区報、ホームページ、20歳を祝う集いで周知。 ポスター等の掲示のほか、区報5月21日号において世界禁煙デー・禁煙週間に関する周知を実施 がん対策普及啓発イベント、女性の健康週間等のイベントでPRを実施
	2 未成年者・妊産婦への喫煙・受動喫煙防止対策の推進 区内小学校・中学校でのたばこの害についての普及啓発 ゆりかご・すみだ事業での妊婦への禁煙指導、受動喫煙防止の啓発 各母子保健事業における切れ目ない禁煙・受動喫煙防止についての普及啓発 妊産婦歯科健診での働きかけ	区内小学校へ、たばこのパンフレットを配布 中学校は都が配布 保健学習でのたばこ教育と、がん教育でのたばこの学習の推進 ゆりかご・すみだ事業における、専門職による家族も含めた喫煙状況の確認と、禁煙・受動喫煙防止の働きかけ 各母子保健事業でのたばこの影響の普及啓発と禁煙・受動喫煙防止の働きかけ

	<p>3 禁煙支援の推進</p> <p>禁煙外来の周知の充実 禁煙治療費補助の実施 禁煙支援情報の充実 歯科診療所における禁煙支援体制の強化 薬剤師会における禁煙支援体制の強化 健診・保健指導における禁煙支援体制の推進 インターネット禁煙マラソンの活用</p>	<p>禁煙支援用パンフレットの配布、禁煙外来・禁煙サポート薬局の周知 禁煙治療費補助の実施 歯科診療所からの誘導、禁煙治療費補助事業及び禁煙サポート薬局の周知 がん対策普及啓発イベントでの禁煙支援の実施 国保特定保健指導・肺がん検診における禁煙支援の実施</p>	<p>禁煙治療実施医療機関： ・禁煙外来3か所(保険診療2 / 保険外1) ・禁煙サポート薬局22か所 登録数40件、助成金申請11件(1月末) 禁煙医療費補助事業のチラシ配布 パネル掲示、相談会において実施 指導時に喫煙者に対しリーフレットを渡すなどして、禁煙支援を実施</p>
	<p>4 受動喫煙防止対策の推進</p> <p>飲食店における禁煙・受動喫煙防止対策の支援 路上喫煙防止対策の推進</p>	<p>飲食店及び事業所における受動喫煙対策支援(店頭標示ステッカー等の配布、飲食店等へのDM送付等) 受動喫煙防止対策のための墨田区基本指針(ガイドライン)のに基づく対策推進 受動喫煙防止対策推進の検討(たばこ対策部会は開催未定) 路上喫煙防止対策の推進(主管課:地域活動推進課、道路公園課)</p>	<p>飲食店等へのDM送付 約3,000通予定(3月) 実施通報等による飲食店等の指導(16件)1月末現在 たばこ対策部会は開催なし 路上喫煙の通報に対し、関係課と連携の上対応</p>
<p>がんを遠ざけるためのその他の生活習慣に関する取組の推進</p>	<p>がんを遠ざける生活習慣に関する普及啓発 健診・保健指導における個別指導の実施 「がん教育」の場における、がんを遠ざける生活習慣の普及啓発 がんの予防の視点を取り入れた食生活の推進 「すみだ健康づくり総合計画」に基づく取組の推進</p>	<p>「健康寿命UP大作戦」の展開 がん対策イベント、広報、リーフレット等での普及啓発 食生活講習会での啓発 がん検診案内パンフレット等での「がん予防法」の掲載</p>	<p>「すみだ1ウィーク・ウォーク」(10/12～11/17)の実施・427人参加 がん対策普及啓発イベントにおいて、展示を実施。また、がん教育において、生活習慣に関する内容もスライドに盛り込んでいる。 95,000部発行</p>
<p>ウイルス・細菌の感染に起因するがんに対する取組の推進</p>	<p>肝炎ウイルス検診の実施 HPV感染の予防対策 HTLV-1対策 ヘリコバクターピロリ菌に起因するがん予防</p>	<p>肝炎ウイルス検診の実施 (事業周知の強化、陽性者への受診勧奨と陽性者フォローアップ事業) 拡充HPV(子宮頸がん予防)ワクチン接種事業の実施(積極的勧奨の再開)</p>	<p>798件(1月末現在) 4,501件(11月末実施分まで) キャッチアップ接種含む</p>

個別目標2 がんを早期発見するためのがん検診の充実

分野別施策 / 具体的な取組の内容	今年度の取組	実績	
<p>がん検診の概要 がんの死亡率減少のために がん検診事業の安定的運営</p>	<p>1 科学的根拠に基づくがん検診の推進 国の指針に基づくがん検診の実施 胃がんリスク検査の有効性の検証 前立腺がんの実施体制の見直し</p>	<p>胃がんリスク検査の有効性確認(分析・評価) 胃がん検診における胃内視鏡検査の安定的運営 <u>新規</u>子宮頸がん検診における体部がん検診の見直し <u>新規</u>各がん検診における対象外要件の見直し 前立腺がん検診の実施体制の見直し</p>	<p>R5胃がん発見例なし 運営委員会・2回開催予定(10月・3月) R7から子宮体部検診の廃止予定 子宮頸がん検診等の対象外要件を見直し</p>
	<p>2 質の高いがん検診の実施 検診実施機関に対する研修会・勉強会実施 「がん検診実施状況調査」の実施 検査医登録制度の導入 がん検診精度管理部会への有識者招聘 プロセス指標の分析による課題抽出 検診実施機関に対するプロセス指標の情報提供 精密検査結果報告様式の統一化 大腸がん検診における検査体制の統一</p>	<p>医療機関向け「がん検診実施マニュアル」【検診実施編】【精密検査編】の作成・配布 精密検査の未受診者・未把握者への受診勧奨と追跡調査 検診実施機関ごとのプロセス指標の医療機関への情報提供及び特定の医療機関に対する改善通知の送付 精密検査結果報告様式の改善及びマニュアル作成 <u>新規</u>検診実施機関に対する研修会等の開催 「がん検診実施状況調査」の実施 精検実施医療機関への協力依頼通知の発送</p>	<p>年度当初に各がん検診実施医療機関へ配布 対象者(大腸:798人 胃:135人 肺:40人 子宮:52人 乳:177人)に実施済み 医療機関別のプロセス指標実施医療機関にフィードバックし、4医療機関から自己分析等の報告書提出(令和6年7月) 5がん検診全てにおいて、都様式を導入し、記入要領とともに医療機関に配付 令和7年度以降の開催を準備中 胃内視鏡検査における鎮静薬の取扱いについて(令和6年12月)、子宮体がん検診の見直しについて(令和7年2月) 通知発送済み</p>
	<p>3 がん検診受診率の向上 検診を受けやすい環境の整備 継続受診を促す個別勧奨・再勧奨の実施 検診の定員の確保 総合がん検診の導入の検討</p>	<p>区内3施設において、乳がん検診に検診車配車 <u>拡充</u>新規受診及び継続受診促進のための個別通知による受診勧奨・再勧奨の実施 がん検診・健康診査コールセンター「すみだ けんしんダイヤル」運営(申込み・問合せ・再発行対応)</p>	<p><u>受診者数</u> 12月末現在(前年度同月比) 胃がん 3,683人(704人増) 大腸がん 17,421人(321人増) 肺がん 8,064人(1,010人増)</p>

	<p>「がん対策アクション企業(仮称)」制度の創設 企業等におけるがん検診の情報提供や受診勧奨の実施</p>	<p>明治安田生命との職域連携(がん検診パンフレット配布等) 新規総合がん検診の導入の検討 土日・夜間に受診できる医療機関及び外国語対応の医療機関の公開 子宮頸がん・乳がん検診における女性医師・技師の情報提供 自己負担額の導入の検討 薬局におけるがんパンフレット及びポスターの配付 新規電子申請等における受診促進施策の導入 新規対象者全員への受診票送付方法の検討(胃がん検診におけるモデル実施)</p>	<p>子宮頸がん 5,854人(58人減) 乳がん 4,443人(473人増) コールセンター実績(4月～2月) 入電件数 14,057件 ・がん検診申込み 7,319件 ・がん検診再発行 1,443件 令和7年度以降に実施体制を再検討 実施医療機関名簿に反映 R8以降の導入で再検討予定 墨田区薬剤師会の協力を得て区内薬局に配付 「受診可能ながん検診を全て希望する」という選択肢を設け、複数のがん検診の申込を促進 50歳代から60歳代の奇数年齢の区民全員に受診勧奨を実施(モデル実施)</p>
--	--	--	---

個別目標 3 がんに関する正しい知識の普及啓発・健康教育の充実

	分野別施策 / 具体的な取組の内容	今年度の取組	実績
<p>児童・生徒・学生へのがん教育の推進</p>	<p>「がん教育推進会議(仮称)」の設置 がん教育事業の検証方法の確立 学校関係者等への研修の実施 「がん教育パッケージ」の更新 外部講師を活用した効果的ながん教育の推進 児童・生徒の家族への働きかけの実施 地域住民への働きかけの実施 高校生等へのがんに関する教育の支援</p>	<p>区立小・中学校全校でのがん教育実施 がん教育パッケージの更新 がん教育推進会議の開催 外部講師の参画の推進</p>	<p>3月末までに全校で実施予定(小学校25校、中学校10校) また、保護者向けのリーフレットを作成・配布 7月に更新。(HPVウイルスワクチン等に関するスライドを追加) 7月16日、2月10日に開催。パッケージの更新内容及び外部講師の参画推進等について検討</p>

			がん経験者や学校医のほか、医師会所属医師における新たに講師参画を図った。全校において外部講師による授業を実施予定
効果的ながんの普及啓発活動の推進	がん対策に特化したホームページの開設 外国人住民を対象とした情報発信 イベント等を活用した普及啓発活動 医療関係機関との連携による普及啓発活動 地域コミュニティを生かした普及啓発活動の推進 職域と連携した普及啓発 区内中小企業への普及啓発	「がん対策アクション&ピンクリボンinすみだ2024」の実施 (9月24日～9月27日) 都立墨東病院との連携による普及啓発の実施 (9月28日～10月4日) ひきふね図書館でのがん啓発展示 (10月18日～11月20日) 女性の健康づくりイベント等でのPR 特定保健指導、骨密度健診、各種がん検診等の場を活用した普及啓発の実施	リバーサイドギャラリー及びアトリウム、ミニシアター、会議室において、展示、体験コーナー、講演会、相談会等を実施 来場者アンケート回収数387名 都立墨東病院の普及事業に協力 展示や書籍・雑誌の紹介を実施。 3月22日～4月16日開催 保健指導時等を通し、情報提供の実施

個別目標4 **がん患者が尊厳を保ちつつ安心して暮らすことのできる地域社会の実現**

分野別施策 / 具体的な取組の内容		今年度の取組	実績
がんに関する情報提供の推進	1 がん相談・支援、情報提供の体制づくりの充実 がん相談窓口の設置 がん患者支援に関する専用ホームページの整備 がん相談支援センター・医療相談窓口との連携 がん経験者による「がん総合相談」の実施 医療、福祉関係職への情報提供 保健・福祉部門への情報提供 医療・福祉関係者への研修の実施 がん治療における口腔ケアの必要性の普及啓発 保健衛生協力員、民生委員との協働による普及啓発 NPO法人・企業との協働による普及啓発	がん患者支援に関する専用ホームページの整備更新 都立墨東病院「がん相談支援センター」との連携 がん治療における口腔ケアの必要性の普及啓発 NPO法人・企業との協働による普及啓発 がん患者へのウィッグ購入費等助成事業の実施	随時更新を行った。 がん対策普及啓発イベントにおける展示、相談会において連携 がん対策普及啓発イベントにおいて展示を実施 がん対策普及啓発イベントにおいて、展示、講演会、相談会の協力を得た。 申請実績件数112件(R7.1月末現在)

	<p>患者会・患者支援団体との連携 患者会・患者支援団体の取組の紹介 患者会・患者支援団体への支援 患者会・患者支援団体との連携強化 患者会・患者支援団体の遺族ケアの支援</p>		
<p>がんと診断された 時からの切れ目な い緩和ケアの提供</p>	<p>緩和ケアに関する普及啓発 がん地域医療連携体制の強化 がん地域医療連携体制に関する情報提供 地域医療連携に関する普及啓発 かかりつけ制度の推進 ケアマネージャー等への研修の実施 在宅緩和ケアを担う人材の育成 レスパイト等に関する普及啓発 在宅緩和ケア連携システムの推進 在宅療養における口腔ケア支援体制の推進 在宅緩和ケアにおける薬剤供給体制の推進 グリーフケア(遺族ケア)の研修の実施</p>	<p>がん対策普及啓発イベントでの緩和ケア普及啓発の実施(都立墨東病院等と連携)【再掲】 在宅緩和ケア・がん相談会の開催 一般区民、関係支援者等への講演会、研修会の実施 がん地域医療連携体制に関する情報提供 在宅緩和ケア実施医療機関等の公開</p>	<p>がん対策普及啓発イベント、都立墨東病院事業において、NPO法人や医療機関等の取組について周知 、在宅緩和ケア事業として以下の通り実施 ・在宅緩和ケア講演会(11月7日実施アンケート回収数38名) ・かんわサロンPOPPO(1月24日実施 参加1名) ・在宅緩和ケア研修会(2月21日実施参加者16名) ・在宅緩和ケア相談会(3月14日実施予定) そのほか、また、NPO法人や企業が実施する事業において連携した。 ホームページにおいて随時更新</p>
<p>ライフステージに 応じたがん対策</p>	<p>がんに関する情報の普及啓発 小児・AYA世代の相談支援 企業や事業所等との連携強化 企業や事業所等におけるがんに関する正しい知識の普及啓発 がん患者を支える医療・介護の連携の推進 高齢のがん患者の意思決定の支援</p>	<p>がんに関する情報の普及啓発 がん患者を支える医療・介護の連携の推進</p>	<p>がん対策普及啓発イベントや区ホームページにおいて、がんに関する相談先や支援団体、治療と仕事の両立支援、アピアランスケア等の普及啓発を実施 - 在宅緩和ケア事業における在宅緩和ケア研修会において医療・介護関係者の連携促進を図った。</p>